

## 八鬼山（644m）

日 程：2025年4月26日（土）晴れ

メンバー：CL;do-yan、SL;Sさん、会計;Fさん、記録;Yさん 以下シリウス班、Fさん、Kさん、（記録者）do-yan

行 程：Yさん宅出発5:30→9:10 三重県熊野古道センター9:20→9:27 八鬼山越え登り口→11:09 久木峠→11:23 荒神堂→11:35 八鬼山山頂→11:50 桜の森広場（昼食）→13:59 三木里登山口→14:07 三木里駅 14:23→JR 紀勢線→14:34 大曾根浦駅→14:41 熊野古道センター→（民宿泊）

熊野古道伊勢路の八鬼山越えにメンバー6名で行ってきました。「熊野七坂、七坂越えてもまだ坂つきぬ」と唄われたように、当時、熊野古道伊勢路は不治の病にかかった人や家族の悩みに救いを求める観音信仰の道で、厳しい山道を越える苦難の道でした。その中でも八鬼山越えは石の上を歩く西国一の難所といわれたそうで、道の陰しさだけでなく江戸時代には狼や山賊に襲われることもあって、旅の途中で亡くなる者も多く、山道には行き倒れた巡礼者の供養碑や石仏があり、祈りを捧げながら峠を越えていきました。

山道には63から始まる道標が100mごとにあり、久木峠が21/63で八鬼山山頂が37/63でした。登山口から八鬼山山頂まで石畳が続く山道ですが山頂から三木里登山口までは急な下りが続き石畳もありません、下山道は江戸道、明治道とあるようですが今は、明治道は通行できないようでした。お昼は八鬼山山頂から少し下ったところの展望が開けた芝生の「さくらの森広場」で済ませました。広場からは雄大な熊野灘が一望でき、目の前には翌日登る予定の頂山も見え、眼下には九鬼水軍で有名な九鬼港など入り組んだリアス海岸の美しい風景が見られます。三木里登山口に下るとそこから三木里駅までは車道を歩き、美しい三木里海水浴場もあります。電車が2時間に一本しかないので乗り遅れないように気を付けなければならなかったのが下山後のアイスクリームも諦めたのでした。3年前にも泊まった民宿でおいしい夕ご飯を食べて、明日のオハイに備えました。



駐車場から登山口へ



八鬼山登山口



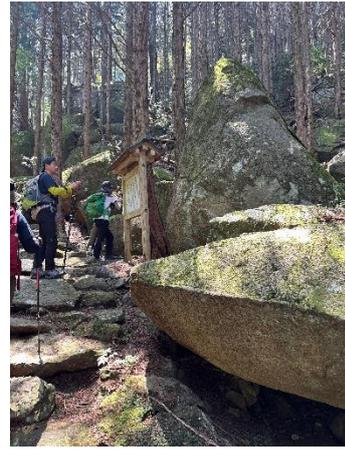
行き倒れ巡礼者供養碑



33 体残っている町石の一体



「七曲り」石畳の九十九折の急坂



蓮華石と烏帽子岩



八鬼山山頂で記念撮影



江戸道 「さくらの森広場」へ



さくらの森広場からの眺望



三木里登山口への下り



三木里駅

天候に恵まれて楽しい山行を実施できました